

3つの材料技術で創る
持続可能な
電力インフラの未来像

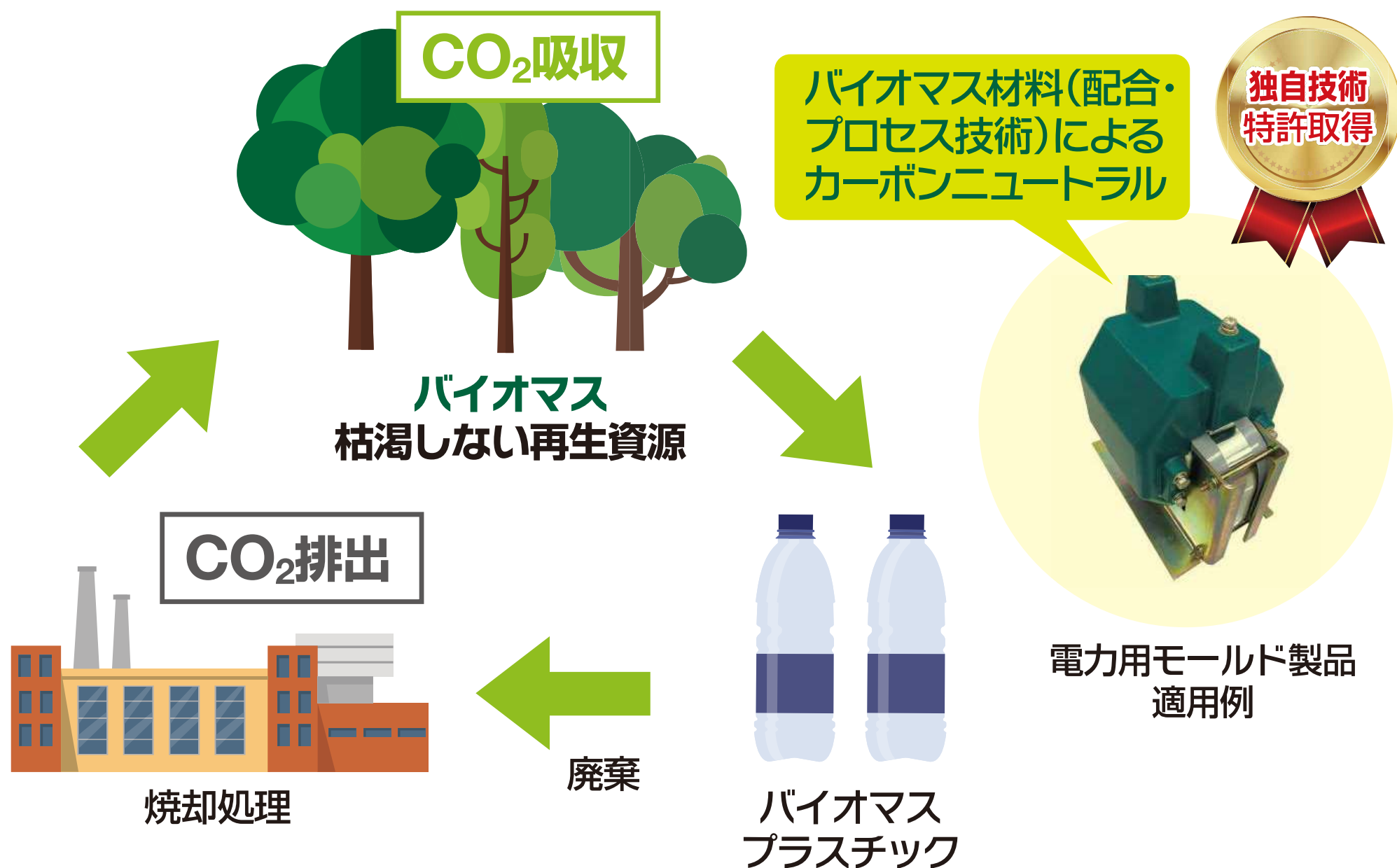
電力機器に適用できる バイオマスエポキシ樹脂

カーボンニュートラルの実現に貢献する技術

期待される効果と恩恵

- バイオマス材料を使用し、原料由来のCO₂排出量を低減
- バイオマス材料を使用することで、化石資源の使用量を節減
- 配合と成形技術で信頼性を確保しており、石油由来製品と同様に安心して使用可能
- 持続可能な社会の実現に向けたESG経営にも寄与

CO₂循環イメージ



亜麻仁油をベースにしたエポキシ樹脂

3つの材料技術で創る
持続可能な
電力インフラの未来像

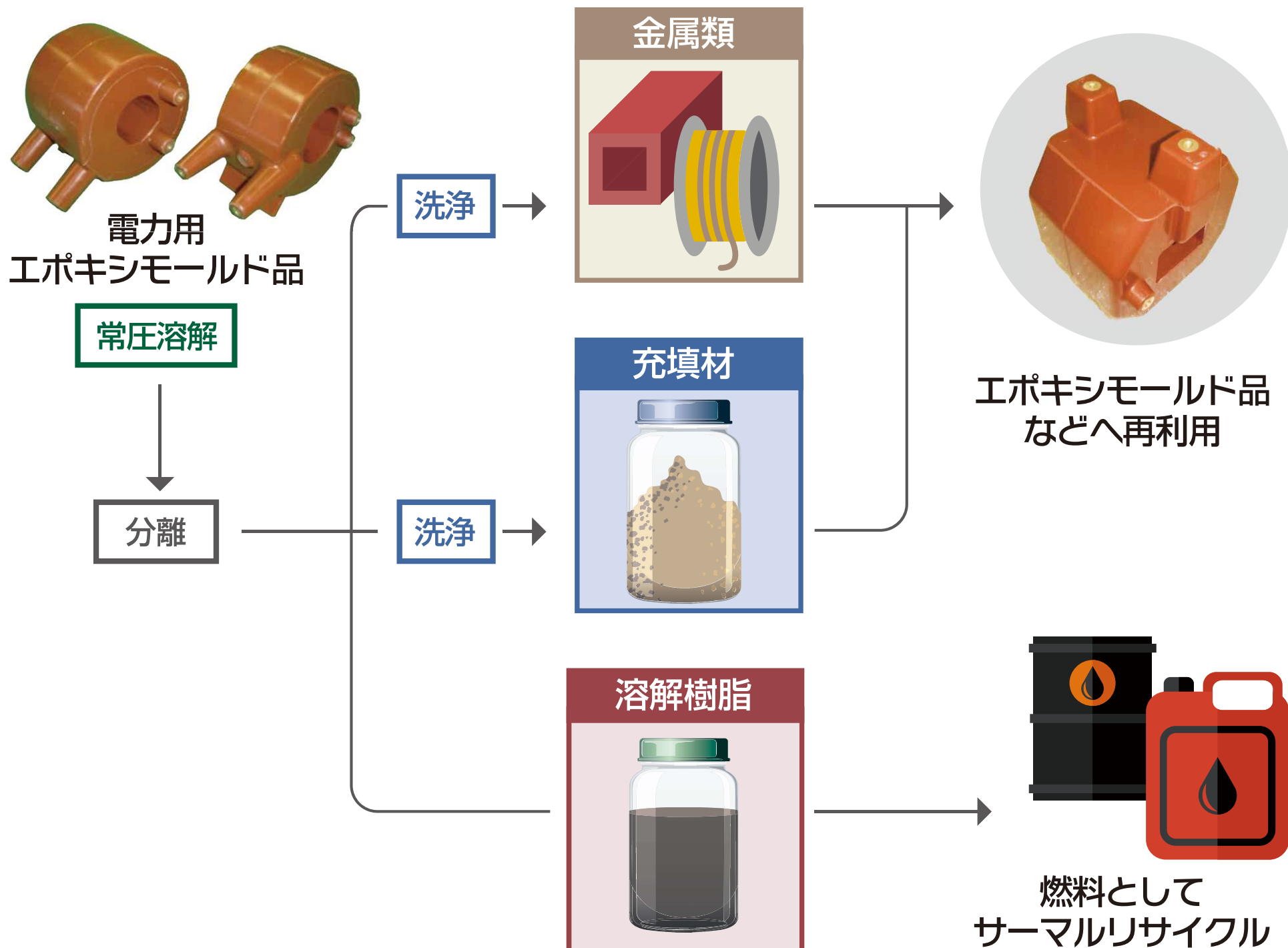
分離・回収が可能な エポキシモールドのリサイクル技術

カーボンニュートラルの実現に貢献する技術

期待される効果と恩恵

- エポキシ樹脂の溶解処理により、金属・樹脂成分・充填材の分離・回収が可能
- 回収した材料はそれぞれ有効活用でき、廃棄量の低減が可能
- 回収した充填材は新品と同等の特性でエポキシモールド品に再利用が可能
- 持続可能な社会の実現に向けたESG経営にも寄与

技術概要



株式会社 東光高岳
TAKAOKA TOKO CO., LTD.

3つの材料技術で創る
持続可能な
電力インフラの未来像

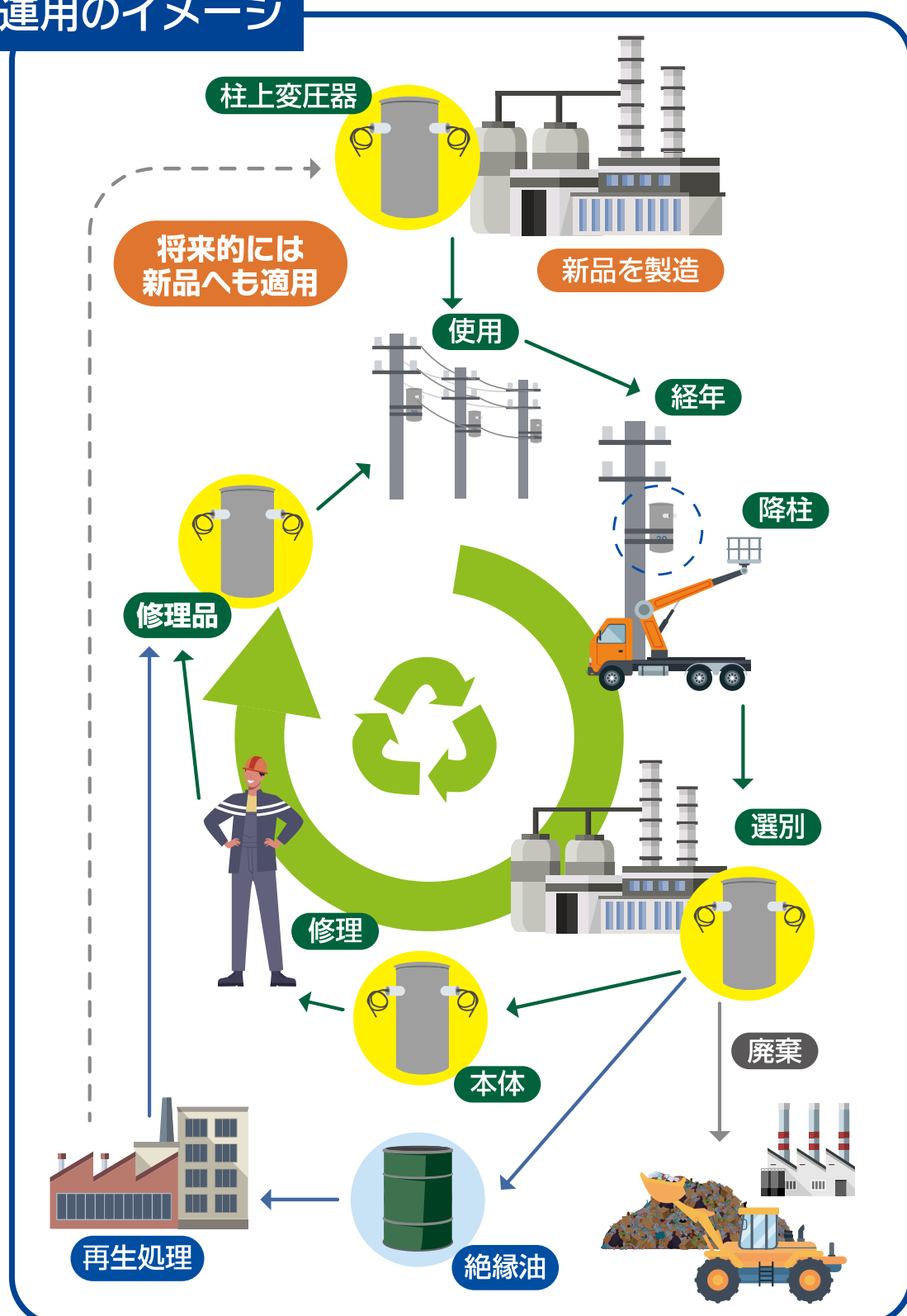
環境に優しい 絶縁油の再生技術

カーボンニュートラルの実現に貢献する技術

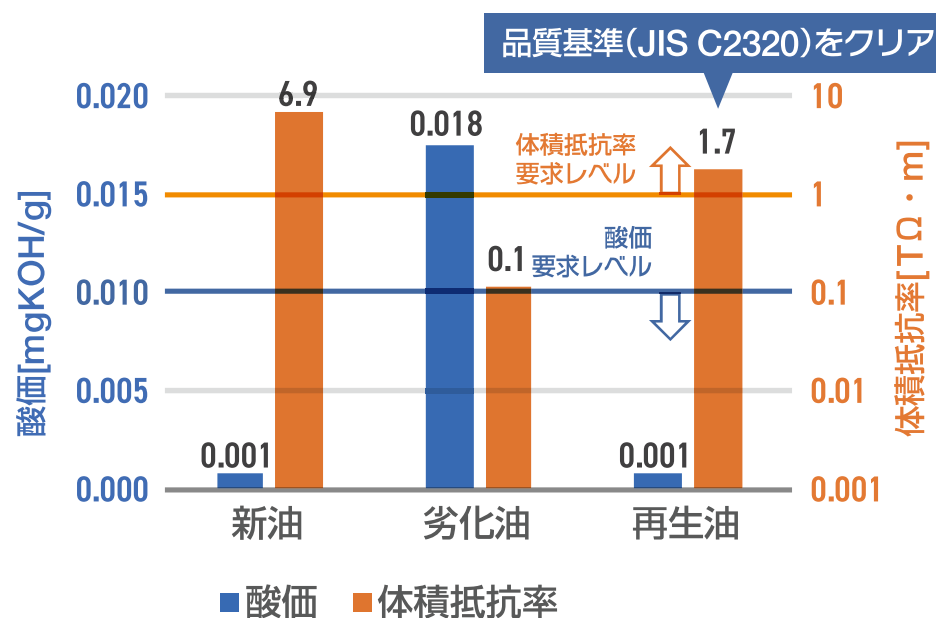
期待される効果と恩恵

- 絶縁油のライフサイクルで排出するCO₂を削減
- 化石燃料である鉱物系絶縁油の使用量を低減
- 複数回にわたり絶縁油を再生・再利用することで、環境負荷がさらに低減
- 持続可能な社会の実現に向けたESG経営にも寄与

運用のイメージ



再生油の酸価・体積抵抗率



劣化油・再生油 色の違い

